

令和7年度 第1回燕市社会教育委員の会議 会議録(要旨)

日 時 令和7年8月8日(金) 午前9時30分～11時00分

開催場所 燕市役所 4階 401会議室

出席委員 伊皆 桂子 委員、加藤 一夫 委員、神保 一江 委員
鈴木 孝幸 委員、高桑 紀美江 委員、田中 未来 委員
寺澤 清仁 委員、古川 真哉 委員

欠席委員 柳原 康浩 委員

事務局 教育長 小林 靖直、教育次長 岡部 清美
社会教育課長 石黒 昭彦、課長補佐 遠藤 勝幸
生涯学習推進係副参事 浅野 晴也、主事 小林 可奈
文化振興係係長 菅原 巧

傍聴人 なし

報道機関 なし

会議に付議した事件

報告

- (1) 令和6年度社会教育委員の活動報告について
- (2) 令和7年度社会教育委員の活動計画について
- (3) 令和7年度県社連第1回評議員会の報告について
- (4) 令和6年度公民館事業報告について
- (5) 令和7年度公民館施設の改修事業進捗状況について

協議

- (1) 令和7年度社会教育関係団体への補助金交付について

その他

- ・コミュニティセンター等の設置状況調査について

【以下、会議録（要旨）】

報告

(1) 令和 6 年度社会教育委員の活動報告について

《事務局説明》

【資料訂正】 令和 6 年度の主な活動内容

7 行目－日付欄 《誤》 2 月 7 日（金）第 2 回燕市社会教育委員の会議
《正》 3 月 26 日（水）第 2 回燕市社会教育委員の会議

（委員からの質問なし）

(2) 令和 7 年度社会教育委員の活動計画について

《事務局説明》

【資料訂正】 令和 7 年度 燕市社会教育委員活動計画について

2 行目－6 月 30 日（月）社会教育委員等研修会－会場欄 《誤》 黒崎公民会
《正》 黒崎公民館

（委員からの質問なし）

(3) 令和 7 年度県社連第 1 回評議員会の報告について

《事務局説明》

（委員からの質問なし）

(4) 令和 6 年度公民館事業報告について

《事務局説明》

○委員

資料の 1 ページで吉田ふれあいセンターの利用者が施設規模のわりに多く感じる。定期利用団体はどのような団体がいるのか。

○事務局

手元に資料がないが、女性のダンスサークルが定期的に利用していたと記憶している。

○委員

資料の 7 ページで南公民館は音楽系のイベントが多い。なにか理由があるのか。

○事務局

南公民館は、ゴスペルを行うサークルが 2 団体あるほか、オーケストラを行うサークルもあり、音楽系の活動団体が多いためと思われる。

資料の「南の森音楽会」は、それらのサークルが集まって行う音楽イベントである。

○委員

資料の 8 ページで吉田公民館の芸能発表会や文化展は、市の主催事業ではないのではないか。【共催】と記載してあるが、どのような共催内容なのか。

○事務局

市の主催事業ではなく、芸能部吉田支部や文化部吉田支部の事業を共催という形で協力しているため、【共催】と記入し参考記載している。経費はそれぞれの団体の会計があるため、原則そこからの支出となっているが、事務局がどちらも吉田公民館にあるため、人的な協力が主となる。

○委員

同じく資料の 8 ページで「青少年対象」の欄に「子ども教室支援事業」とある。子どもの教室を支援しているのか。

また、同じ欄の「子ども生け花教室」は、「第 1～4 週土曜日」と記載してあるが、本当に毎週やっているのか。受講料はいくら程度とっているのか。

○事務局

子どもの学びについて、教室を開催することによって支援しているものであると認識している。資料の表現が分かりにくく申し訳ありませんでした。

子ども生け花教室は、毎週実施しており、年会費 1,000 円、月会費 2,500 円で実施している。このほかテキスト代、花ばさみ代等の必要経費がかかっている。

(5) 令和 7 年度公民館施設の改修事業進捗状況について

《事務局説明》

○委員

以前、分水臨時図書館を利用した際、借りようと思った本が臨時図書館になく、その時借りることができなかった。臨時図書館になんの本が置いてあるか何かで確認することはできないのか。

○事務局

限られたスペースで臨時図書館を運営していることから、利用頻度の高い人気図書を中心に臨時図書館に置いている。置いてある図書 5,000 冊がなんなのかという情報は、ホームページを含め出せていない。

借りたい目的の本があれば、申し訳ないが事前に臨時図書館へ電話して確認していただくことになる。

○委員

では、借りたい絵本があった場合には予約すればよいのか。行けばその場で受け取ることができるのか。

○事務局

臨時図書館に本があれば、臨時図書館で本を受け取ることができる。ない

場合は、予約していただくことになる。予約を受けると分水図書館の蔵書を保管している燕北多目的武道場へ図書館職員が本を取りに行行って貸し出す対応をとっているの、少々お時間を頂戴することになる。

協議

(1) 令和7年度社会教育関係団体への補助金交付について

《事務局説明》

【資料訂正】令和7年度燕市文化協会 予算案

収入－会費－その他会費－摘要欄 《誤》吉田支部 300円×110枚分＋～
《正》吉田支部 300円×110枚分＋～

(委員からの質問なし)

その他

① 社会教育委員主催の講演会について

- ・9月18日「燕市の犯罪情勢について」
チラシ、ポスターを社会教育施設へ配布済み
- ・10月16日「家族でデジタルウェルビーイングを」
チラシ、ポスターを社会教育施設その他、児童館にも配布予定

② コミュニティセンター等の設置状況調査について

○委員

コミュニティセンター化すると使い勝手が良い施設ができるということだが、課題はなにがあるのか。

○事務局

社会教育施設は、社会教育法という根拠法令があって、目的が定められている中で、生涯学習の拠点として設置しているため、先ほどの資料で報告させていただいたように公民館の自主事業という形で講座を行っている。

コミュニティセンターは、根拠法令がなく市が自由に使い方を決めることができる反面、生涯学習ということをどのように反映していくのかということは、今後の検討の中で一つポイントになると考えている。

生涯学習活動を行わない単なる貸館施設ということになると、社会教育施設なのかということにもなってくる。

○委員

コミュニティセンター化しようと考えたときに今の施設の稼働率はどうなのか。利用の需要が増えた場合に施設が利用できるのか。

○事務局

現在、稼働率という調査は行っていないので、10年程度前の数字になっ

てしまうのだが、その時に調査した数字では、公民館の稼働率はおおむね20～30%程度であった。したがって、利用が増えたとしても公民館の既存の利用がいっぱい利用できないということではない。

○委員

既存の利用は、制限するものではないが、政党や営利目的の利用について、どこまで許可していくのかということになるかと思う。

市は、今後コミュニティセンター化を進めていくということによいか。

○事務局

コミュニティセンターという施設の新設はしない。既存の公民館と準公民館について、保有量適正化計画の内容や文科省通知を踏まえながら、規制緩和等の仕組みづくりを検討していくということになる。

○委員

普段、自主研修会で他の委員さんとはお話しする機会があるが、学校の先生とはなかなか機会がないので、少しお話を聞ければと思うがいかがか。

○委員

学校現場では、今、特に地域社会とどのように融和していくかということと、教職員の働き方改革をどのように進めるかが課題になっている。

具体的にいうと、粟生津の祭りでは、ステージに子どもたちが立って、地域の未来を支える子どもたちが地域と関わっているのは非常に良いことであると感じる。しかし、一方でその祭りには教職員を駆り出す実働と対価の根拠がなく、その辺の折り合いをどうやってつけていくか、ということを考えなくては行けない。

課外活動として整理するのか、職員の仕事のやりがいはどう考えるのか。地域との連携は、非常に良いことである一方でこれらの課題を考えていかなくてはならない。

○委員

今、子どもたちにどのような力を身に付けさせるかということが、私たちの時代とは変わってきている。以前はテストの点数が評価されたが、今はそれだけではない。今はテストの点数も大事だが、地域への郷土愛だとか人と関わる力が大切になってきている。そのような力を学校だけで育むのは限界があるという中で、地域とのかかわり合いは必要不可欠となっている。

学校を飛び出して、お祭りでもいいし農作業でもいい。そんな中でどうやって地域と関わっていけるのかということを考えているところである。

もうだいぶ収束してきているが、コロナ禍でそのような繋がりがだいぶ分断されてしまった。それをどのように取り戻すか、ということも今課題になっている。小学校はまだいいが、中学校はより範囲が広くいろんな地域の子どもがいるので、同じお祭りでもこっちでは何日、こっちでは何日、と違っている中で、中学校としてどういう関わりをしていったらいいのかということが、課題

となっている。

先ほど委員長の話にもあったが、コミュニティスクールを進めていく中で、地域との関わり合いをどのように形成していったらいいのか考えているところである。

○委員

私も燕西小のコミュニティスクールの委員をしている中で、地域との関わり合いは、非常に大切な課題であると認識している。社会教育委員の立場から地域と折り合って推進していけたらと思っている。

③ 新潟県社会教育委員研究大会新発田大会

- ・ 10月8日 出欠とともに分科会の希望を報告
午前10時に燕市役所エントランスホールへ集合
- ・ 広島平和式典派遣事業
9月7日 午前10時から燕市役所つばめホールで開催

午前 11 時 00 分閉会